

第45回神奈川県学童保育研究集会

記念講演 「子どもと共に今を生きる」

～ 一人ひとりを受けとめ、だれのことも排除しない支援を ～

講師 杉田真衣（東京都立大学准教授）

プロフィール

1976年生まれ。東京都立大学人文社会学部教員

専門は教育学(ジェンダー・セクシュアリティと教育、青年論)

著書に『高卒女性の12年—不安定な労働、ゆるやかなつながり—』

(大月書店、2015年)、共編著に『大人になる・社会をつくる—若者の

貧困と学校・労働・家族』(明石書店、2020年)、『市民性を育てる生徒

指導・進路指導』(大学図書出版、2020年)がある。



これまで私たちは多くの研修で「こまった子はこまっている子」と学び、子どもへの理解や生活づくりをしてきました。しかし、「こまったふるまいを出せない子ども」にも焦点をあて、改めて一人ひとりの子どもを受けとめることの大切さを考えていきましょう。『日本の学童ほいく』4月号～9月号講座「子どもと共に今を生きる」をご執筆された杉田真衣先生から伺います。

日時:2022年2月13日(日)

10時00分～16時00分(入室開始 9時15分)

オンライン開催(Zoom ミーティング)

参加費:2,000円(資料代含む)

主催 神奈川県学童保育連絡協議会

後援 神奈川県・各市町村、各教育委員会(申請中)

お申込・お問合せ先

神奈川県学童保育連絡協議会

〒231-0027 神奈川県横浜市中区扇町3-8-7 三平ビル201

TEL: 045-662-9647 / FAX: 045-663-4118

Email: kana_ken@outlook.com / HP: <https://kanaken.onushi.com/>

全 体 会 10:00～12:00 (入室開始 9:15)

10:00～10:30 開会 (入室開始 9:15)

基調報告 神奈川県学童保育連絡協議会

10:30～12:00 記念講演 「子どもとともに今を生きる」

～一人ひとりを受けとめ、だれのことも排除しない支援を～

講師 杉田麻衣 (東京都立大学准教授)

分 科 会 13:00～16:00 (入室開始 12:15)

*どの分科会も、保護者・指導員共に学びあえる分科会です。

1 ようこそ学童保育へ ～保護者と指導員で作る子どもの居場所～

■講師 八木晶子 (横浜市夢学童指導員)

「学童保育に子どもを預けているけれど…親として何をすればいいの?」「指導員として働きはじめたけれど、わからないことだらけ…」こうした疑問も出し合いながら、学童保育の歴史や基本的な役割について学んでいきましょう。

2 これからの感染症対策 ～新型コロナを軽視せず、悲観せず～

■講師 高崎麻美 (富山大学医学部小児科学教室助教)

新型コロナウイルス第5波では学童保育での感染も報じられ、子どもの生活がますます窮屈になった地域もあったと聞きます。これからの感染症対策を学び、子どもたちが放課後の生活を豊かに過ごすためには、どのようにしたらよいかを考えていきましょう。

3 子どもに向き合うときに大切にしたいこと

～からだとこころに関わる立場から～

■講師 塩澤真穂美 (東京都養護教員)

日々、子どもたちのからだとこころの育ちを支え、保護者とのかかわりも大切にしている養護教諭の立場からお話を頂きます。「子どもの気持ちはそんなに簡単にはわからない、だから、わかろうと努力する」(日本の学童ほいく誌 2021年8月号「子どもに誠意をもってかかわること」より)その為のヒントを学んでいきましょう。

4 子どもとインターネット

■講師 松田直子 (NPO 法人 e-Lunch 理事長)

いまの子どもたちは、生まれたときからインターネットが身近なツールとして存在し、遊びや通信手段に加え、学校でもオンラインを活用した授業等が増えるなど、インターネットに囲まれた生活を送っています。一方、ネット依存やいじめ、性犯罪被害など様々な問題が増える中、子どもを守るために配慮したいポイントについて学びましょう。

5 障害のある子どもの理解と生活作り～受け入れから保護者理解まで～

■講師 岸川学（神奈川県立保健福祉大学講師）

学童保育では、障害のある子どもの受け入れが増えています。指導員には障害のある子どもへの理解を深めながら、子ども・保護者と一緒に生活づくりを進めていくことが求められています。保護者の願いを受け止めながら、一人ひとりに配慮していく…その為に大切にしたい視点や対応について学んでいきましょう。

6 アンガーマネジメントを学ぶ ～怒りの感情と上手に付き合うには～

■講師 須田愛子（アンガーマネジメントコンサルタント）

子育ては何かとイライラする事が多いもの。冷静にかかわろうと思ってはいても、ついイライラしたり当たってしまったりしますよね。怒りの感情は押さえることは難しいもの。日頃の保育にも子育てにも役立つ、怒りの感情と上手に付き合うための「アンガーマネジメント」を学んでみませんか？

7 子ども同士のかかわりについて語りあい、確かめよう

■世話人 横須賀市指導員会

学童保育で子どもたちは一緒に遊び、生活を送りながら、お互いを理解し、それらが安心へとつながっていくものですが、その過程において色々な事が起こります。この分科会では子ども同士のかかわりにおいて悩んでいること、工夫していること、気づかされたことなどの事例を出し合い意見交換しながら、子どもを捉える視点で大切にしたいこと、必要な働きかけについて確かめあいましょう。

※グループに分かれて交流しますので、ビデオをオンにしてお互いに顔が見えるような設定を必須とします。

8 子どもの生活を伝えあう

■講師 加藤陽子（横浜市こどもの国学童クラブ指導員）

保護者と指導員が子どものことを伝え合い、ともに成長を見守る関係を築くことは学童保育に求められる大切な役割です。とはいえ、忙しくしている保護者、指導員に話しかけるのはハードルが高く感じられます。なにを・どのように・どのタイミングで・なぜ伝えるのかを確かめ、子どもの生活を伝え合うことの大切さを学びましょう。

9 神奈川県の子童保育の現状と課題

～保護者負担の軽減と法人化の問題を考える～

■アドバイザー 前田美子（大阪学童保育連絡協議会副会長）

近年、学童保育を法人運営化する動きが現れています。背景に、学童保育運営における保護者の負担感の増大がありますが、法人化により質の低下が問題になっているところもあります。この分科会では、保護者負担感の増大の要因は何か、保護者会の役割と保護者会運営の課題等、連絡協議会に求められる活動や役割について、大阪連協の前田美子さんをアドバイザーに迎えて交流します。



《申込み・参加方法について》

- Zoom ミーティングによるオンライン開催です。
事前に Zoom アプリをダウンロードした、パソコン、タブレット、スマホなどが必要です。
- 申込方法は以下の 2 種類です。
参加に必要な情報を mail で送信します。mail アドレスの間違いがないよう、Fax、郵送での申込は受付しないことをご了解ください。

①. Google フォームでの申込

端末ごとでお申込みください。(1 端末で複数参加可)

(<https://forms.gle/pfZhMxs3enKwzBb36>)



②. 団体申込フォーマット (エクセル表) による申込

複数端末でのお申込みにご利用ください。

必要な方は Email、電話でお問い合わせください。

- 2月1日(火)までにお申し込みください。(システム上、当日の参加はできません。必ず事前にお申し込みください。)
- 2月8日(火)までに参加費をご入金ください。

入金先 郵便振替口座 00170-7-653858

他の金融機関から振り込む場合

ゆうちょ銀行 店番 (019) 当座 店名 (〇一九店) 口座番号 0653858

口座名義 神奈川県学童保育連絡協議会 参加費 2,000 円/人

※ 1つの端末で複数ご参加いただくことは可能ですが、参加人数分のお支払いをお願いいたします。

※ 振込手数料はご負担ください。

2月8日(火)以降のキャンセルについては返金できません。

- 2月4日(金)に印刷した資料等を発送します。

2月8日(火)までに、Zoom の ID 他メールで送信します。

ご記入いただいた個人情報は、本研究集会への参加申込受付業務と問合せ、本研究集会運営に必要な範囲で利用します。神奈川県学童保育連絡協議会の個人情報保護方針に基づき、ご本人の許可なく第三者への提供は行いません。



Zoom 練習会のご案内



当研究集会にお申込みの方は、以下の日程で行う Zoom 練習会に一度はご参加ください。練習会用の Zoom の ID 等入室方法につきましては、かな研お申込み後にご連絡します。

1月20日(木) 10:30~13:00 1月23日(日) 11:00~14:00
1月29日(土) 13:00~16:00 2月8日(火) 10:30~13:00